

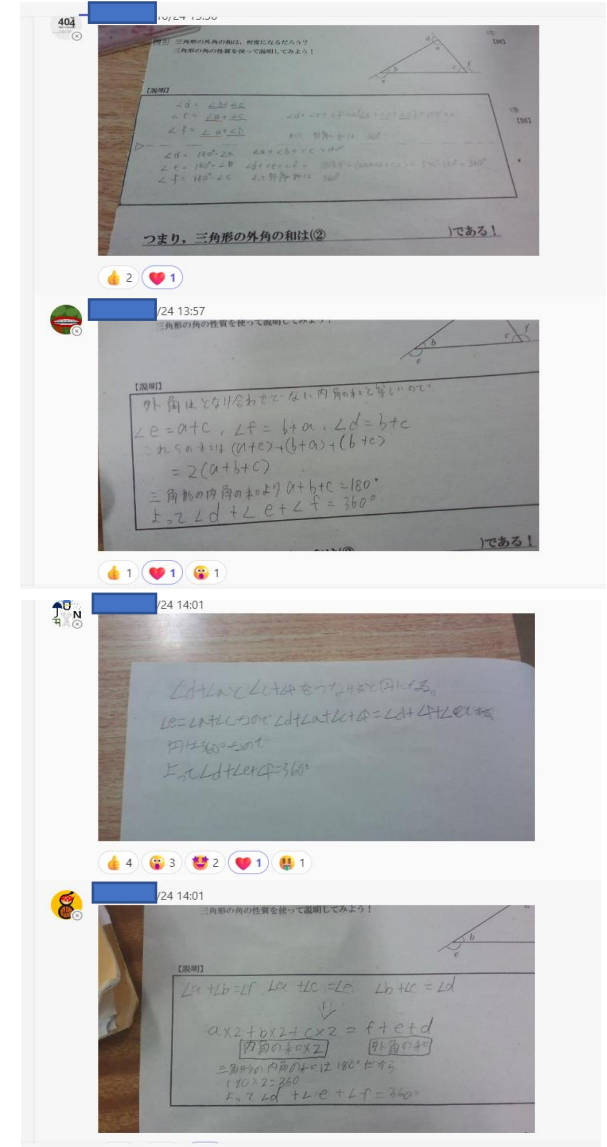
【取組内容①】 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実にむけて

2年生 数学 三角形の角 外角の和を求める

生徒の多様な考え方や説明方法を紙に考えさせ、できた生徒からTeamsに投稿。わからない生徒は周りの生徒と一緒に考えるか、Teamsに投稿された考え方を参考にして考える（他者参照）。参考になった考え方や、いいなと思った考え方には自由にいいねを押してよい。

授業の後半では発表をしていく。説明が不十分な生徒の考え方には、他の生徒の知恵も借りながら正解へたどり着くようにみんなで考える。

解法が1つの時にはあまり効果的ではないが、たくさんの方で解決できるときには意見の集約・共有にすごく効果的で学びが深まります。



【取組内容④】「個人懇談の日程調整のオンライン化」

Microsoft Bookingsの活用

懇談の希望調査回収から日程調整までの時間を短縮！

中学3年では進路懇談もあるので大幅に時短！



先生からの声

2時間程度時短！

- 学校の一括設定で、担任の先生は予約が埋まっていくのを待つだけでした。
- 兄弟の調整も保護者側に時間を選んでもらうので必要なく、時間調整の手間がなくなった。
- こちらが長く話したいと思っても調整が難しい。



保護者からの声

5分程度で完了！

- 入力完了と同時に予約が決定するので、仕事のスケジュールなども早く組める。
- 予約ができれば確認メールやリマインダーメールも届き安心しました。
- 早い者勝ちで予約が決まるので仕事中に予約が開始すると希望の時間が取れないかもしれない。

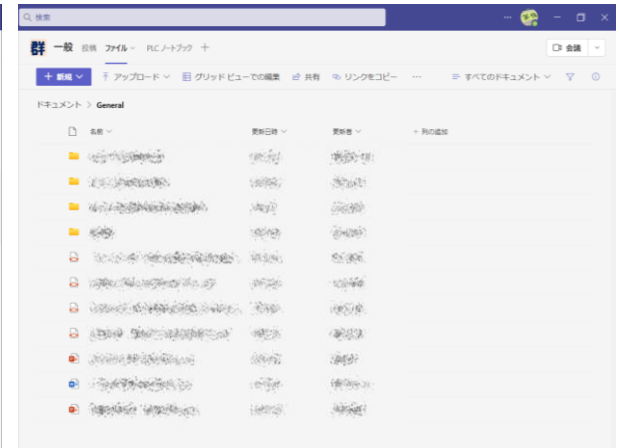
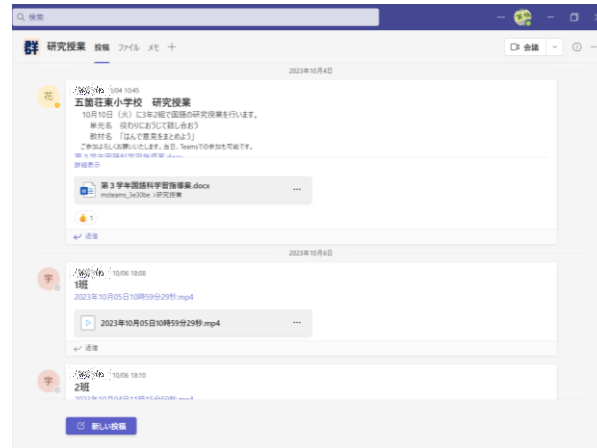


【取組内容④】 学校群情報交換、各種打ち合わせをオンラインで

中学校校区での取り組みはオンラインをフル活用！

学校群での取り組みは学校が離れているからこそオンラインが活躍。対面での会議も行いますが、クラウドに資料を置くことで事前にチェックや共同編集を行うこともできます。

研究授業では、Teamsを利用し指導案の相談や共有、実際に行われた授業のビデオを配信を行います。現地に行けなかった先生も参観でき、よりたくさんの方に授業を観てもらうことができます。



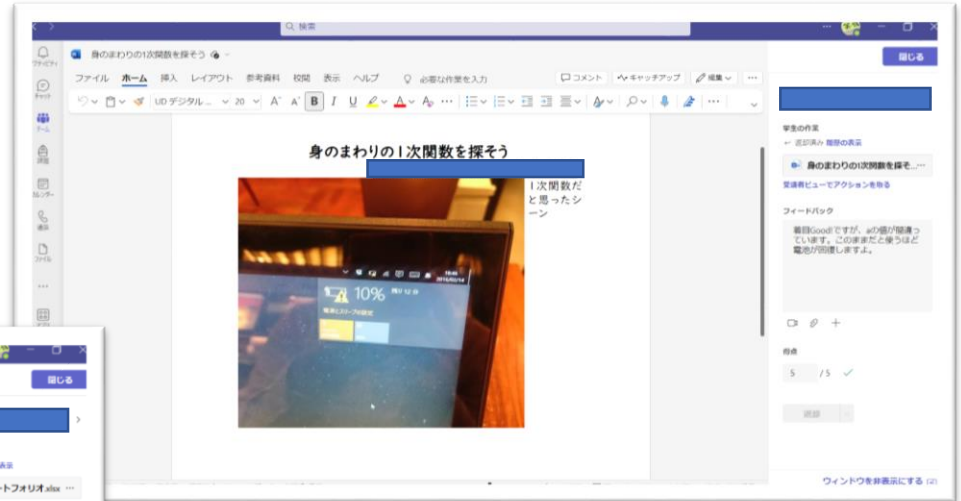
※学校群とは、急激に変化する時代に生きる子どもたちの資質・能力を育むため、これからの堺の学び（個別最適な学び・協働的な学び）の実現に向けた、堺がめざす新たな学校のあり方です。中学校校区を構成する小・中学校を「学校群」という1つの単位として、「授業の改善」「カリキュラムの改善」、それを支える「学校群を中心としたマネジメント」に資する取り組みを検討・実施しています。令和5年度は、堺市立五箇荘中学校校区の4校（五箇荘中学校、新浅香山小学校、五箇荘小学校、五箇荘東小学校）が学校群の1つとしてモデル実施に取り組んでいます。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

堺市立五箇荘中学校（大阪府）

【取組内容③】 夏休みの宿題にPC課題 徐々に日常持ち帰りへ

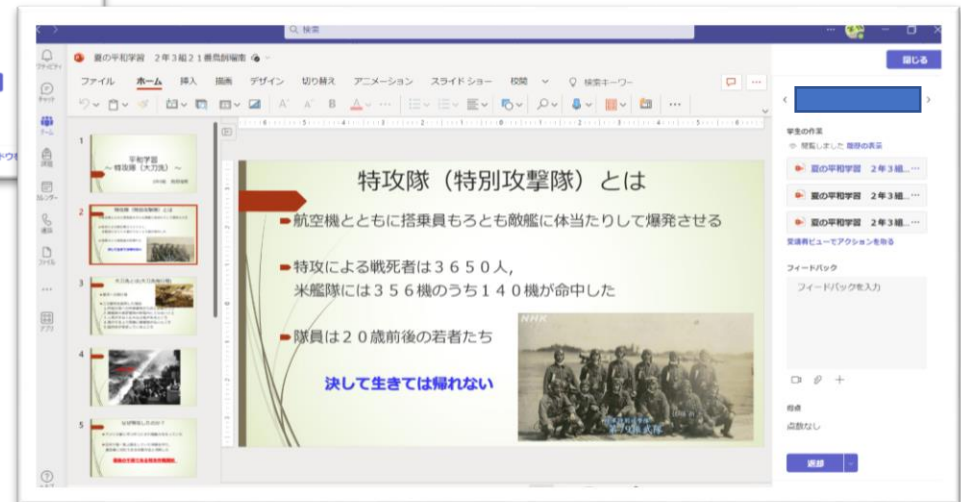
数学 身のまわりの1次関数探し →
夏休みの生活の中で1次関数だと思っ
たものの写真を撮影しレポートにし
ました。



第4章 「図形の性質の調べ方」		先生記入欄				
単元	学習の内部	授業回数	復習回	検定	評価	評定
1	<p>1. 既知の性質から未知の性質を導くこと（例：正方形の対角線は等しいこと、2つの対角線が垂直に交わることを証明する）</p> <p>2. 対角線が等しい正方形と長方形を区別する</p> <p>3. 「対角線が等しいならば長方形である」という命題の逆（つまり「対角線が等しいならば正方形である」という命題の逆）</p> <p>4. 「対角線が等しいならば正方形である」という命題の逆（つまり「対角線が等しいならば正方形である」という命題の逆）</p>	3				S
2	<p>1. 正方形の性質から未知の性質を導くこと（例：正方形の対角線は等しいこと、2つの対角線が垂直に交わることを証明する）</p> <p>2. 対角線が等しい正方形と長方形を区別する</p> <p>3. 「対角線が等しいならば長方形である」という命題の逆（つまり「対角線が等しいならば正方形である」という命題の逆）</p> <p>4. 「対角線が等しいならば正方形である」という命題の逆（つまり「対角線が等しいならば正方形である」という命題の逆）</p>	2				S

← 数学の授業振り返り
日常の持ち帰りに向けての取り組み

総合 平和学習 プレゼン資料 →
3年生の修学旅行に向けて調べ学習を
行い、夏休み明けにプレゼン大会を
行いました。



【取組内容⑤】 中学校校区4校のオンラインICT研修の開催

毎週火曜日開催ICT研修！

ICT自主研修をICT活用研究員（インフルエンサー）が開催。教師機・生徒機の基本操作や、実践例紹介、アプリ紹介など、基本的なことから様々な難易度で紹介をします。中学校の教員だけでなく、ビデオ会議で共有することで中学校校区の先生方にも参加いただけるようにしています。研修後には最近あったICT活用の悩み事などを相談しあったりしています。

※ICT活用研究員（インフルエンサー）とは堺市の一人一台端末の活用率を向上させるため、普段は学校に勤務しながら、毎週水曜日には堺市内の派遣要請があった学校に出張し、端末の活用を広げるために授業支援をしたり研修を行ったりする教員です。

第3回 ICT研修

日時：6月13日(火) 16:30～17:00
 ※研修会議後のため少し時間が遅れる可能性があります。
 研修は30分で終わる予定です。17時以降は質問など聞きますので、授業などで困ったこと聞きたいことがあればどうぞ。前回は気が付けば1時間半くらい話し込んでいました。皆さんのご都合に合わせてご参加ください。

場所：少人数教室 数学

オンラインの参加もできるようになりました！
 五箇荘学校群 全職員 のチームを使います。

内容：校務・授業に役立つ



校内・学年間でTeamsの活用は進んでいますでしょうか？離れた学校共有に使うとどの使い方もチームの作り

第7回 ICT研修

日時：9月5日(火) 16:30～17:00
 場所：少人数教室 数学
 オンラインの参加もできます！
 小学校の先生方も是非ご参加ください。
 五箇荘学校群 全職員 のチームを使います。

内容：デジタルシティズンシップ



2学期が始まりました。夏休みに受けた研修やインターネットなどで得た知識を早速実践したいという先生も多いのではないのでしょうか。ただ、活用する中で気になるのが児童生徒の保護者への説明です。

回はデジタルシティズンシップについてお話しします。

第8回 ICT研修

日時：9月12日(火) 17:00～17:30
 ※学年会議後のため開始を遅らせています。

場所：少人数教室 数学

オンラインの参加もできます！
 小学校の先生方も是非ご参加ください。
 五箇荘学校群 全職員 のチームを使います。

内容：デジタルシティズンシップ
 クラウド環境の使い方について



第2週目は児童生徒もですが先生方もあまり理解できていないかもしれない「クラウド環境」についてお話しします。校務DXに欠かせないのがクラウド環境です。私たちの身の回りはOneDriveやTeamsがあげられます。会議資料や共有して作業を進めたい資料などをクラウド環境に置いておくより効率的に作業を進めることができます。

第12回 ICT研修

日時：10月17日(火) 17:00～17:30

場所：少人数教室 数学

オンラインの参加もできます！
 小学校の先生方も是非ご参加ください。
 五箇荘学校群 全職員 のチームを使います。

内容：Formsについて



今週はMicrosoft Formsについてお話しします。大雑把に紹介すると、Formsはアンケートを取るためのツールです。授業より校務で活躍する場面が多そうですが、授業実践にも取り入れることができます。研修ではFormsの基礎的な使い方からお話ししますのでまだ使ったことのない先生こそ是非ご参加ください。

【取組内容⑤】 ICT活用事例集で情報発信

指定校・協力校に所属するICT活用研究員（インフルエンサー）が発信！

Microsoft SharePointを活用

堺市の全職員が閲覧可能。
 活用事例を1スライドにまとめ、
 活用方法を紹介します。
 授業と校務に分かれており、い
 つでも参考にしてICTを活用す
 ることができます。
 活用事例によっては教材を共有
 もしているため、ダウンロード
 してそのまま利用することもで
 きます。
 専科の先生のように、校内に専
 門的な活用方法について相談で
 きる人が少ない先生も紹介の中
 からヒントを得て教材研究がで
 きます。

